

ニトログリセリン注射液

**ミオコール<sup>®</sup> 静注 1mg**

**ミオコール<sup>®</sup> 静注 5mg**

**ミオコール<sup>®</sup> 点滴静注 25mg**

**ミオコール<sup>®</sup> 点滴静注 50mg**

投 与 量 確 認 シ ー ル

 **トアエイ**

## 【効能・効果／用法・用量】

### 手術時の低血圧維持

1～5 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ の投与量で投与を開始し、目的値まで血圧を下げ、以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節する。

### 手術時の異常高血圧の救急処置

0.5～5 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ の投与量で投与を開始し、目的値まで血圧を下げ、以後血圧をモニターしながら点滴速度を調節する。

### 急性心不全（慢性心不全の急性増悪期を含む）

0.05～0.1 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ の投与量で投与を開始し、目的とする血行動態を得るまで血圧、左心室充満圧などの循環動態をモニターしながら5～15分ごとに0.1～0.2 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ ずつ増量し、最適点滴速度で維持する。

### 不安定狭心症

0.1～0.2 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ の投与量で投与を開始し、発作の経過及び血圧をモニターしながら約5分ごとに0.1～0.2 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ ずつ増量し、1～2 $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{分}$ で維持する。効果がみられない場合には20～40 $\mu\text{g}/\text{kg}$ の静注を1時間ごとに併用する。なお、静注する場合は1～3分かけて緩徐に投与する。

※禁忌を含む使用上の注意等詳細は製品添付文書をご参照下さい。

ニトログリセリン注射液

ミオコール<sup>®</sup>注

## 投与量

科名

担当医

病棟・病室				患者氏名			
	投与時間			投与量	血圧	自覚症状	確認サイン
1	月	日	時分				
2	月	日	時分				
3	月	日	時分				

体重 (kg)	用量 ( $\mu\text{g}/\text{kg}/\text{min}$ )						
	0.05	0.10	0.5	1.0	2.0	3.0	5.0
20	0.12	0.24	1.2	2.4	4.8	7.2	12.0
25	0.15	0.30	1.5	3.0	6.0	9.0	15.0
30	0.18	0.36	1.8	3.6	7.2	10.8	18.0
35	0.21	0.42	2.1	4.2	8.4	12.6	21.0
40	0.24	0.48	2.4	4.8	9.6	14.4	24.0
45	0.27	0.54	2.7	5.4	10.8	16.2	27.0
50	0.30	0.60	3.0	6.0	12.0	18.0	30.0
55	0.33	0.66	3.3	6.6	13.2	19.8	33.0
60	0.36	0.72	3.6	7.2	14.4	21.6	36.0
65	0.39	0.78	3.9	7.8	15.6	23.4	39.0
70	0.42	0.84	4.2	8.4	16.8	25.2	42.0
75	0.45	0.90	4.5	9.0	18.0	27.0	45.0
80	0.48	0.96	4.8	9.6	19.2	28.8	48.0
85	0.51	1.02	5.1	10.2	20.4	30.6	51.0
90	0.54	1.08	5.4	10.8	21.6	32.4	54.0
95	0.57	1.14	5.7	11.4	22.8	34.2	57.0
100	0.60	1.20	6.0	12.0	24.0	36.0	60.0

※表中の数値は、1時間あたりの流量 (mL/時間)、点滴セット (60滴/mL) の場合は1分あたりの滴下数 (滴/分)

